学部 / 人間科学領域 / 国際

関連科目

メッセージ

教員から学生への

科目コード: 110509 ロシア語 Russian Language

ロシア語 Russian Language							
担当教員		イリーナ・ベルコヴィチ					
実務経験							
開講年次		1年次後期	単位数	1	授業形態	講義・演習	
必修・選択		選択	時間数	30			
Keywords							
学習目的・目標		日常会話や医療現場での基本的表現の習得を目的としています。視聴覚教材を用いて聞き取り能力を高め、会話の創作・練習をしていただきます。ロシアの生活習慣や文化についても知識を深め、バランスのとれたロシア語能力の修養に努めていただきます。					
授業計画・内容							
囯		内容					
1	第1課 ア	アルファベットと発音、文法概要①					
2	第2課 ア	アクセントをつけよう、文法概要②、簡単なあいさつの表現					
3	第3課 そ	課 そことあそこ、第4課 彼、彼女、彼(彼女)ら					
4	第5課 だる	だれが?なにが?どこで?					
5	第6課 調	第6課 調子はどうですか、第7課 あなたのお名前は					
6	第8課 イン	§8課 イエスとノー、第9課 ちょっと伺いますが・・・					
7	第10課 🕻	10課 いいですか?だめです。					
8	第11課 私	第11課 私の持ち物はどこだろう、第12課 これは私の家族です					
9	第14課 あ	第14課 あなたは何をしていますか					
10	第18課 口	第18課 ロシア語が話せますか					
11	第20課 何	20課 何が好きですか、数詞の概要と年齢を尋ねる/表す表現					
12-14	様々な看	々な看護の場面を想定した会話実習。授業最終回では、ロシア人ゲストを迎え会話の実演をする。					
15	まとめ						
教科書		『テレモーク初級編』(北海道教育庁発行)(*1冊1,000円ほど。履修者数が確定しだい、人数分を一括注文して業者から取り寄せます。事前に購入する必要はありません。)					
参考図書等		林田理恵著『初級中級ロシア語入門』(南雲堂フェニックス) 木村彰一著『ロシア文法の基礎』(白水社)					
評価指標		小テスト・授業態度・出席状況等(20%)、定期試験(80%)に基づき総合して評価します。					

積極的な授業参加を期待します。隣国ロシアへの関心をさらに深め、ロシア語を学ぶ楽しさを味わってください。